

2013年 2月発行
日光口地区まちづくり協議会

第3回協議会 ～地区の将来像を描く～

去る1月20日(日)、第3回目協議会を開催しました。初参加の方もおられ、新鮮な話し合いができました。

まずは、前号の「田園まちづくり通信」でも報告しましたが、改めてアンケート調査およびまちあるきの結果をみんなで共有しました。アンケートの結果は、多くの人にとって概ね予想通りだったようですが、「外部から転入してきた世帯が4割を占めること」など、意外に思ったこともあったようです。

つぎに、それらの結果をふまえ、地区の将来像(未来予想図)を描く作業を行いました。保全すべき風景や良好な田畑、広げたい道路や不足している施設など、一人ひとりの思いを述べあいました(右参照)。今後、これらの意見を集約し、みんなの合意のもとに「まちづくり構想」としてとりまとめていく予定です。

参加者のご意見

商業施設は必要？

- 現実的にスーパーを誘致するのは難しい。
- お客さんの利用が見込めないとだめだろう。
- 買い物へ行く足がない人は困る。
- 自転車でいける範囲にあればよい。
- 移動販売や宅配サービスは有効だ。

どんな公園・広場が欲しい？

- 集落から目の届く安全な場所に。
- 旧公会堂の場所はどうか？
- 現公民館の広場を活用したい。
- 桜並木を活かした公園がよい。
- 乳幼児～お年寄りまで利用できるものに。

整備が必要な道路は？

- 地区内道路を一部広くしたい。
- 建て詰まっているので延焼が危険。
- 市道の一部に凸凹がある。修繕したい。
- 農道を利用する地区外の車が多い。

市民農園などは必要？

- 他地区の貸農園は荒れているものが多い。
- 学校やJAで実施しているのでここには不要では？

その他

- 地区の人の駐車場が欲しい。

これまでと時間帯が違うのでご注意ください。だれでも参加できます。ぜひお越しを！



地区の未来
予想図を
考えよう！

次回の予定

- 日時** 平成25年 2月17日(日)
10:00～12:00
- 会場** 日光口公民館
- 内容** ①まちづくりに関する方針
②まちづくり構想図
③まちづくり区分図

地区評価表（案）（この表は、これまでの意見交換を踏まえて作成していますが、決定したものでなく、今後、必要に応じて修正していきます。）

地区環境の要素		内容
守る必要があるもの ※地区の魅力として後世に残していくべきもの	土地利用	・良好な農地
	建築物	・お堂等の歴史資源 ・火の見やぐら
	自然環境	・河川，水路などの水資源環境
	景観	・水路，桜並木 ・良好な田園風景
	伝統・文化 ・歴史	・荒神祓い，その他の伝統行事 ・灰ヶ池の弁財天
改善する必要があるもの ※地区の生活環境を阻害するもの	土地利用	・耕作放棄地，休耕田
	道路	・農道から市道への管理引継ぎ ・狭あい道路
	建築物	・空家
	自然環境	・大雨の時の水路の容量不足
	伝統・文化	・伝統行事などへの参加者不足
	防犯	・暗がりや死角になる場所
新たに必要とするもの ※地区の生活環境で不足しているもの	土地利用	・新規居住者のための宅地の確保 ・子供の遊び場（高齢者向け憩いの場）
	建築物	・日常的な買い物場所など生活利便施設の確保
	自然環境	・桜並木をいかした憩いの場
	道路・交通	・市中心部との連絡する公共交通手段

今後のすすめ方

